

母校OBらで日野レスリングクラブを結成 めざせ東京五輪、滋賀団体



結成にあたっては、歴代総数250人を超える本校レスリング部OBの努力や町行政、商工会などの支援がありました。

コーチ陣にも加納和彦さん・昭彦さん兄弟（平15・18卒）や女子の新海真美さん（平16卒）などが顔をそろえています。

これらのスタッフで幼少期から一貫した指導で選手育成に励むとともに、レスリング以外でも子どもたちが楽しめるイベントを取りいれ、豊かな心や社会性を身につけられることを願っています。

ていきたいものです。
クラブの指導理念は「一念通天」。レスリングでの活躍は地域の活性化にも貢献していく——同窓生の熱い思いが着実に実現しつつあります。

幼少時からの一貫した指導を実現

母校レスリング部の活躍については、これまでから本紙でも何度も取り上げてきましたが、今年1月、滋賀県で初めて小中学生を対象にしたレスリング大会が日野町で行われ、県内外から12チーム、107名の参加があり、盛大な大会となりました。

この大会を開催するにあたって、以前から活動していたスポーツ少年団など幼少時から成人までのいくつかの指導組織を一本化し、「日野レスリングクラブ」が

てごられた南敏文先生（59・大津市在住）が就任。副会長には教え子1期生の園田崇さん（昭61卒）・いざれも全国大会で活躍の巧・新・平3兄弟の父親、町内徳谷在住）が選出されました。

他にも事務局をもつ高橋明善さんは平成3年卒。各コースの代表者も、幼児コースに清水隆之さん（平13卒）、スポーツ少年教室（小学生）に門坂仁さん（同）、わたむきジュニア（中学生）に山口光通さん（同）、町レスリング部（成人）北岡秀王さん（平15卒）をはじめ、コーチ陣にも加納和彦さん・昭彦さん兄弟（平15・18卒）や女子の新海真美さん（平16卒）などが顔をそろえています。

これらのスタッフで幼少期から一貫した指導で選手育成に励むとともに、レスリング以外でも子どもたちが楽しめるイベントを取り入れ、豊かな心や社会性を身につけられることを願っています。



日野町スポーツ王国の日（2015）にも活躍



体力づくりヒト冬を兼ねて縦向山(1,110m)6

同窓会報

溪泉

第 7 号

題字
住井前同窓会長

発行者
日野高等学校渓泉同窓会
滋賀県蒲生郡日野町上野田150

印刷所
株式会社サラト
姫路市北条宮の町172
TEL 079-284-1380

渓 泉



母校(同窓会)からの情報発信『渓泉』

渓泉同窓会

副会長 藤澤 政男 (昭和39年卒)

今年の夏は、記録的な猛暑とオリエンピックで日本選手の活躍に熱く燃えた・・文字通り「暑い」「熱い」夏でした。ようやく秋を感じる頃となりましたが会員皆様にはご健勝にてご活躍のことと拝察し喜び申し上げます。平素は

渓泉同窓会活動にご理解ご協力を賜り厚くお

礼申し上げます。

同窓会の重要な活動のひとつに、母校(同窓会)から会員皆様への情報発信があります。毎年発行の同窓会報『渓泉』、これは日野高校の今様子、生徒のクラブ活動や進路のこと、各界で活躍中の卒業生を紹介、隨時開かれるクラス会等の様子・・等々、学校や同窓会のことを広く会員皆様にお知らせし少しでも母校への関心を深めていただきたいとの思いからであります。平成二十二年に第一号が発刊さ

地域に根ざした高校として

滋賀県立日野高等学校 校長 吉澤 松美

卒業生の皆様におかれましては、ますますご健勝で各方面にてご活躍のこととお喜び申

し上げます。

私は本年4月に着任いたしました吉澤松美と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本校は平成16年に総合学科へと学科改編が行われ、平成18年に全学年総合学科の

高校になり、現在10年が経過したところです。ご存じのとおり本校は、その前身にあたる日野町立日野裁縫学校が明治38年(1905年)に設立されて以来、今年112年目を迎える県下でも屈指の歴史と伝統のある高校であります。戦前は女子教育の名門校として評価を受け、戦後は学制改革により、昭和23年に男女共学、普通科の滋賀県立日野高等学校となりました。その後、昭和36年には商業科が設置され、平成の時代になり、社会の変化と時代の要請を受けて総合学科の高校になりました。

この総合学科というものは平成6年に全国に導入されはじめた一番新しい学科です。現在、総合学科は全国に370校あまりが設置されており、滋賀県にも県立7校、私立2校があります。本校は東近江地域唯一の総合学科高

校となりました。総合学科の大きな特徴は、望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育が充実していることと、多くの選択科目の中から自分に合った科目を選択して勉強できることです。

現在、教育、とりわけ高校教育においては、高校大学接続に係る入試や教育内容の改革はじめ、主権者教育や特別支援教育等々、多くの課題がありますが、これまで同様、同窓生の皆様や地域の皆様に励まし支えていただき、地域に根ざした高校として使命を自覚し、職員一丸となつて教育活動に精励して参ります。

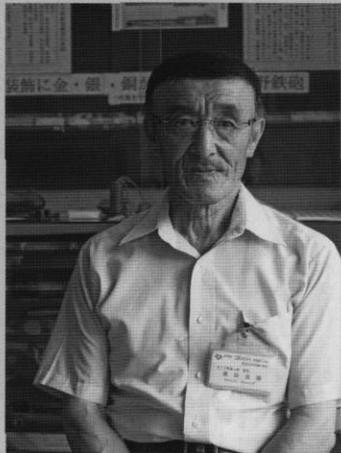
卒業生の皆様には、今後とも本校の教育に格段のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに本校のいっそうの発展にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

生徒数

課程			学 科			通学区域					
全日制			総合学科			県全域					
第1学年			第2学年			第3学年			合計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
76	84	160	78	80	158	66	89	155	220	253	473

卒業生数

校 名	男	女	計
町立日野女子手芸学校		65	65
町立日野実科高等女学校		167	167
町立日野高等女学校		77	77
県立日野高等女学校		1,962	1,962
高校併設中学校	29	108	137
県立日野高等学校(県立中央高等学校日野校舎含む)	6,598 商(1,078)	7,649 商(2,575)	14,247 商(3,653)
県立日野高等学校(総合学科)	630	907	1,537
総 計	7,257	10,937	18,194



みつだ りょうじゅん さん

プロフィール

本校1965年（昭和40年）3月卒。大谷大学、同大学院を卒業後、県内の小中学校で社会科教員として勤務し、2005年3月、日野中学校長として教職生活を終える。

2006年度から、日野町歴史民俗資料館・近江日野商人館館長。現在に至る。

日野町西大路在住。浄土真宗大谷派教専寺住職。

近江日野商人館は、町の中央部大窓にある国登録有形文化財旧日野商人・山中兵右衛門家の本宅を活用した資料館で、1981年（昭和56年）にオープンしました。

今回は、この館の二代目館長としてさまざま企画展の開催や、日野商人の調査・研究を進めておられる満田良順さんをお訪ねしました。真夏の暑い日でしたが、風通しの良い中庭に面した部屋で、文化財の土蔵や不景気時に失業救済目的で新築されたお助け普請の奥座敷などを見ながらお話を伺いました。

館長に就かれた経緯を。

中学の社会科教員で、瀬川欣一さん（注・町教育長や県誌『湖国と文化』編集長など歴任、郷土史家。1928～2004）のお話とか興

味があつて、教科書だけでなく子どもたちに郷土史も教えてやりたいと思っていたのですが、日野商人のことがよくわからない。私の小学1年の時の担任で前館長の正野雄三先生から「後任」と言わされたのですが、辞退しました。それで、退職後1年間は（住職以外には）何もしていなかつた。

説得を受けて平成18年に就任されてから5個荘であり、八幡です。それはなぜかというと、日野は250年前の宝暦の大火灾で文書類がほとんど焼失している。これではダメだと思っていたのですが、関東には今も日野の関

係の店や地名が残っている。これだ、と思い、近江国外の地誌や村史の類を調べたんです。そして、「関東兵衛の会」を作つて群馬から中山道を車で移動してみると、各宿場に

日野商人の足跡がある。江戸初期の群馬の庄屋の記録に「日野椀商人が村に来た」とある。日野は当時の椀の8大産地の一つだった。鳥取産の材木が関門海峡から瀬戸内海、紀伊水道を経て伊勢湾へ、そして鈴鹿峠から日野へ運ばれた。椀と言えば奥永源寺のイメージがあるが、そこは木地の祖神惟喬親王を祀る地で、実際に椀を作っていたのは日野の職人。日野商人は蒲生氏郷の転封で松阪・会津へ移つて……というが、実はそれ以前に椀職人の時代があつて、その後合戦の時代になつていくんです。



——2階の常設展は盛りだくさんですが、話題の展示物をお聞かせください。

ここでしか見られないものが6点あります。蔵から発見され新聞報道された国産最古のワイン、長崎貿易で輸入された石薬、二宮金次郎直筆の領収書、赤穂浪士討入りをその数時間後に留守家族宛に書いた手紙、太平洋戦争最末期に軍の命を受けて試作され流通には至らなかつた陶製のお金、そして日本最古の「年金」記録。関東のお店で45年働いたら退職後も保障、没後は奥さんも保障される、と。水洗トイレやバリアフリーの導入など、山中家はすいぶん先進的でした。

——今後どのようなことを?

日野商人は、曳山や蓄音機に代表される都會の文化をこの町に流入させ、近代以降も二男坊・三男坊に関東の店に就職先を提供し、経済効果、文化的な地域貢献ということを考えてきた。日野商人はまだまだ研究の余地が大きいですね。

お陰さまでこの10年で入館者は3倍になりました。県外の人人が一番多い、次に県内の他市町の人、残念ながら

くもつと「日野商人」に注目を、と。

椀商人として最も古くから活動し、人数・店舗数など一番多いんです。五個荘は明治以降が中心で、いわば「滋賀商人」と呼ぶべきでしょう。

それから、日野は商売の仕方がピカイチです。大当番仲間といった商人組合組織を作つたり、今、世界経済で話題のCSR（商業道徳）の大切さを300年前から実践しています。「陰徳善事」といって社会貢献を重視しました。薬産業でも富山の壳薬のような置き薬はやらず、取り次ぎ販売方式、千両店という商法はこんちのチエーン店、コンビニです。



——どうもありがとうございました。

8月24日収録。

インタビュアー・構成・文責＝加藤和幸
(写真は館内の常設展示風景)

学年で、クラスで、部活動で

花ひらく同窓会

2015～2016

陸上部OB会

上野先生の傘寿を祝うつどい

昭和46年から51年までの間、上野幹雄先生（旧姓・大西）に陸上部で指導を受けた卒業生が、10月1日、「上野先生の傘寿を祝うつどい」を開催しました。今までからも先生の退職時、古希、喜寿と節目節目に、そのことを理由にOBが集まり、先生を囲み親睦交流を深めています。6学年だけのOB会ですので、気楽な雰囲気で続けられています。

今回もまだまだ元気な先生を囲み、当時の部活動のことや近況の話に花が咲き、楽しいひとときを過ごすことができました。8年後には「米寿を祝うつどい」に全員が参加できるように、健康第一を願い、再会を約束しました。

(昭和51年3月卒 奥村友之)

昭和42年3月商業科卒業同窓会

埼玉、東京、愛知からも参加

4年に一度の同窓会、今年は近江八幡市のホテルニューオウミで開催しました。32名のうち遠くは、埼玉、東京、愛知県からと5名の参加をいただきました。記念撮影

また、クラブ活動を一生懸命していた人は、「みんなそんな楽しいことをしていたん。がっかりやわー」の声など、話は尽きません。

3時間30分もあつという間に終わる、有志で二次会をと、また場所を変え今まで話ができなかつた人と

夕方も5時になり解散の時間が来ましたが、誰もが帰ろうとも言わぬ、また、ロビーで話し込んでいました。

次回は4年後になりますがみんなが元気でいられるように、再開をしました。

次回は4年後になりますがみんなが元気でいられるように、再開をしました。

32名の参加とやや少なくたですが、次回は元気な人にはみんなを誘い合つて参加しようと誓いました。



今年も
がんばりました

野球部OBシニア大会



第15回滋賀県高校野球OBシニア大会が大津市皇子山球場と大津市総合グラウンドで開催されOBシニアの選手17名も参加しました。

このシニア野球は50歳以上を対象に、投手は60歳以上3回まで塁間の距離は1メートル短い野球ですが、日曜日の朝日野川ダム公園グラウンドで10回練習し試合にのぞみました。滋賀県下のOBチームは18チームの参加があります。

当日の成績は大津高校2-19日野高校、日野高校9-4石山高校と2連勝し高島高校に次ぐ準優勝でした。

何年ぶりかの2連勝にチームメートの盛り上がりも最高でした。後輩の球児たちにもエールを送ることができました、頑張ってもらいましょう。

50歳以上のOBで野球をやろうと思う方はOBシニア事務局（斎藤良彦45年卒業TEL0748-52-0589）まで連絡下さい。青空の下楽しく野球をやりましょう、連絡お待ちしています。

(42年卒 外池十三)

新聞班 OB会・OG会

年代を越えて一堂に集う

平成27年11月29日(日)わたむきホール虹の和室で、初めての「日野高校・新聞班OB会／OG会」を開催した。かねてから「一度、新聞班の同窓会をやりたいね」との声に応えて、池田信一君(昭和43年卒業)を中心に対中芳喜君(昭和44年卒業)市田悦子さん(昭和43年卒業)が準備し、日在住のOB、OGとも協力して参加の呼びかけを行い、実現を見たものである。

その結果、当日は昭和35年卒業から昭和46年卒業までの12年次にわたる。

幹事 東近江市 角優

幹事 東近江市 角優

その結果、当日は昭和35年卒業から昭和46年卒業までの12年次にわたる。

昭和43年3月卒業E組同窓会

昭和四十三（一九六八）年三月に高校を卒業して以来、皆どうしているのかなと思い、同級生に声をかけたら、開催しようと一気に幹事会が発足する運びとなりました。

六月十八日（土）にグリーンホテル日野で開催しました。遠くは、長野県から帰省して参加してくれた方もおりクラスの仲間二十五名が再会する事が出来ました。

乾杯の後、それぞれ席を移動しながら、名札を確認して、お久しぶりの声が聞こえるなか、会話が弾み時間が経つのも忘れて、出て来る料理にあまり手がつかない今まで

昭和44年卒業3年C組同級会

恩師平木先生を囲んで 楽しく開催

平成28年1月3日(日)日野グリーンホテルにて

1月3日正午の開始に合わせ参

加者がホテルに集まりました。

幹事の参加お礼と挨拶に続き山

田くんの乾杯の音頭で宴は始まりました。なぜか毎度出てくる当時のいたずら話・（掃除道具箱に・）

（電話ボックスに・）なんか今でも

誰かさんやつてそう・その頃の平木

先生は放課後、休みでも色々み

なに関わつてくださいました。高じ

て今も「先生」付けずに「平木さん」と呼ぶみんな（すみません）。

そしてこれも恒例になつた半玄人

ます。

（栗田眞知子）



日野高校 S.43卒 3E同級会 平成28年6月18日
ビジネスグリーンホテル日野

今回、最高のチームワークのとれた幹事会でした。有難うございました。
（中井利郎）

思います。

途中四十八年ぶりに校歌を歌いました。「懐かしいなあ、こんな歌やつたかな」と、話が弾む、当時の事を思い出したかのよう元気な声と笑顔で、満ち溢れました。宴会の時間を長く設けたつもりでしたが、中締めの時間が近づく時に当時の懐かしい歌を全員で歌いました。その後、二次会もあつと言った時間で過ごして、次回三年後に開催する予定となりました。今回、都合で出席出来なかつた方も次回は、一人でも多くお会い出来る事を、楽しみにしたいと

「あなた、誰?」といった感違つた、趣じで、「同窓会」とは違つた。趣

のある会となつた。

中では、懇談の年会

が多くの、元気な姿で集まつた。なにしろ、年代に幅があるので、初対

代の人た

ちも久々に会つて

が多くの、元気な姿で集まつた。なにしろ、年代に幅があるので、初対

代の人た

ちも久々に会つて

が多くの、元気な姿で集まつた。なにしろ、年代に幅があるので、初対

代の人た

ちも久々に会つて

が多くの、元気な姿で集まつた。なにしろ、年代に幅があるので、初対

代の人た

ちも久々に会つて

が多くの、元気な姿で集まつた。なにしろ、年代に幅があるので、初対

代の人た



全国的にも珍しい横書き新聞で注目された（昭和40年発行）

思い出の 日野駅

旧職員 鈴木 悅亮



①

かつた時代。「3ない運動」が起り、全県的に「バイク登校は禁止」になつた。

普通科の学区制があり、日野町から甲賀郡内の高校普通科の進学はなかつた。307号線の整備が始まつた。峠を越えて、八日市高校まで「自転車通学」者もいた。1968年から2年間、八日市高校農業科に勤務していだ。日野駅から八日市駅に通学する高校生も、甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

その前の3年間は甲賀郡（当時）にあつた甲南高校に勤務、毎朝日野駅から乗つてくる通勤客や高校生に出会つた。甲南高校には日野中学から進学する生徒もいた。日野町内から甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

私が実質日野駅で乗降するのは1973年、今から43年前だ。今でも時々、日野の駅前を通る。昔と変わらない「駅舎」に出会うと「ほつと」する。峠を越えて「田村神社」（土山）までのバス路線があった。「北畠」「近江

私は1973年から1983年、つまり昭和48年から10年間日野高校に勤務していた。

車の免許を取得したのが1973年の10月、それまでの半年、八日市駅から近江鉄道に乗つて、日野駅に降りた。

その前の3年間は甲賀郡（当時）にあつた甲南高校に勤務、毎朝日野駅から乗つてくる通勤客や高校生に出会つた。甲南高校には日野中学から進学する生徒もいた。日野町内から甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

1970年代の初め、車の免許を持つている人は「ごく少数」だった。16歳からバイクの免許は取れた。日野駅まで「バイク」という生徒がいた。高校生の「バイク事故」が多

年、今から43年前だ。今でも時々、日野の駅前を通る。昔と変わらない「駅舎」に出会うと「ほつと」する。峠を越えて「田村神社」（土山）までのバス路線があった。「北畠」「近江



昭和初期の日野駅。バスやタクシーが並ぶ

八幡行きのバスターミナルだった。大型スーパーがお店していなかった時代。日野の町民は近江鉄道を利用して、水口・八日市へと「買物」に出かけた。文化祭・体育祭の「材料」を買うため、日野高校生は八日市まで出かけた。近江商人の出た町だが、その頃の日野町には「活気」がなかつた。

近江鉄道建設の出資者に日野商人も多くいた。最初の計画では日野の中心部に鉄道が通る予定だつた。草津線の「寺庄駅」に到達するルートだ。測量の結果、勾配がきつく、水口へと変更された。近江鉄道の八日市・日野間の乗客が少なかつた。甲南高校時代、近江鉄道最終列車に時々乗つた。日野駅で大半が降り、八日市駅まで、「私ひとり」の時代。何度も「廃止」の動きもあつたが、現在まで「存続」している。信楽を経て、大阪への「未計画」がある。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は2016年は、近江鉄道開業120年、日野駅改築100年の節目の年にあたります。由緒ある木造駅舎として映画のロケなどにもたびたび使われてきましたが、老朽化が進み、保存をめぐつて話題になつています。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は1973年から1983年、つまり昭和48年から10年間日野高校に勤務していた。

車の免許を取得したのが1973年の10月、それまでの半年、八日市駅から近江鉄道に乗つて、日野駅に降りた。

その前の3年間は甲賀郡（当時）にあつた甲南高校に勤務、毎朝日野駅から乗つてくる通勤客や高校生に出会つた。甲南高校には日野中学から進学する生徒もいた。日野町内から甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

1970年代の初め、車の免許を持つている人は「ごく少数」だった。16歳からバイクの免許は取れた。日野駅まで「バイク」という生徒がいた。高校生の「バイク事故」が多

八幡行きのバスターミナルだった。大型スーパーがお店していなかった時代。日野の町民は近江鉄道を利用して、水口・八日市へと「買物」に出かけた。文化祭・体育祭の「材料」を買うため、日野高校生は八日市まで出かけた。近江商人の出た町だが、その頃の日野町には「活気」がなかつた。

近江鉄道建設の出資者に日野商人も多くいた。最初の計画では日野の中心部に鉄道が通る予定だつた。草津線の「寺庄駅」に到達するルートだ。測量の結果、勾配がきつく、水口へと変更された。近江鉄道の八日市・日野間の乗客が少なかつた。甲南高校時代、近江鉄道最終列車に時々乗つた。日野駅で大半が降り、八日市駅まで、「私ひとり」の時代。何度も「廃止」の動きもあつたが、現在まで「存続」している。信楽を経て、大阪への「未計画」がある。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は2016年は、近江鉄道開業120年、日野駅改築100年の節目の年にあたります。由緒ある木造駅舎として映画のロケなどにもたびたび使われてきましたが、老朽化が進み、保存をめぐつて話題になつています。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は1973年から1983年、つまり昭和48年から10年間日野高校に勤務していた。

車の免許を取得したのが1973年の10月、それまでの半年、八日市駅から近江鉄道に乗つて、日野駅に降りた。

その前の3年間は甲賀郡（当時）にあつた甲南高校に勤務、毎朝日野駅から乗つてくる通勤客や高校生に出会つた。甲南高校には日野中学から進学する生徒もいた。日野町内から甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

1970年代の初め、車の免許を持つている人は「ごく少数」だった。16歳からバイクの免許は取れた。日野駅まで「バイク」という生徒がいた。高校生の「バイク事故」が多



通勤客などであふれる昭和30年代

八幡行きのバスターミナルだった。大型スーパーがお店していなかった時代。日野の町民は近江鉄道を利用して、水口・八日市へと「買物」に出かけた。文化祭・体育祭の「材料」を買うため、日野高校生は八日市まで出かけた。近江商人の出た町だが、その頃の日野町には「活気」がなかつた。

近江鉄道建設の出資者に日野商人も多くいた。最初の計画では日野の中心部に鉄道が通る予定だつた。草津線の「寺庄駅」に到達するルートだ。測量の結果、勾配がきつく、水口へと変更された。近江鉄道の八日市・日野間の乗客が少なかつた。甲南高校時代、近江鉄道最終列車に時々乗つた。日野駅で大半が降り、八日市駅まで、「私ひとり」の時代。何度も「廃止」の動きもあつたが、現在まで「存続」している。信楽を経て、大阪への「未計画」がある。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は2016年は、近江鉄道開業120年、日野駅改築100年の節目の年にあたります。由緒ある木造駅舎として映画のロケなどにもたびたび使われてきましたが、老朽化が進み、保存をめぐつて話題になつています。

そこで本校旧職員の鈴木俊亮さんに、日野駅の歴史的な流れや、ご自身の思い出をエッセー風に綴つていただきました。

私は1973年から1983年、つまり昭和48年から10年間日野高校に勤務していた。

車の免許を取得したのが1973年の10月、それまでの半年、八日市駅から近江鉄道に乗つて、日野駅に降りた。

その前の3年間は甲賀郡（当時）にあつた甲南高校に勤務、毎朝日野駅から乗つてくる通勤客や高校生に出会つた。甲南高校には日野中学から進学する生徒もいた。日野町内から甲南高校に勤務している「同僚」もいた。

1970年代の初め、車の免許を持つている人は「ごく少数」だった。16歳からバイクの免許は取れた。日野駅まで「バイク」という生徒がいた。高校生の「バイク事故」が多

2015年度部活動実績

後援会総会資料から引用させていただきました。ただし、紙幅の関係上、記録以外の部分は省略させていただいたところがあります。

●レスリング部

2015年 JOCジュニアオリンピック選手権大会
42kg 堀内 準優勝
アジア大会出場（インド）
春季総合体育大会
団体戦 3位
個人戦 50kg 小泉 1位
74kg 安井 2位
60kg 小寺 3位
120kg 奥田 1位
66kg 富田 2位

2015年 近畿大会

団体戦出場
個人戦 50kg 小泉 3位
120kg 奥田 優勝
2015年 全国大会（インターハイ）
50kg 小泉 1回戦敗退
120kg 奥田 3回戦敗退
2015年 全国高校生グレコローマン選手権大会
120kg 奥田 5位

国民体育大会

55kg 小泉 1回戦敗退
120kg 奥田 1回戦敗退

秋季総合体育大会

団体戦 優勝（2年連続22回目）

個人戦 50kg 小泉 1位
66kg 富田 2位
74kg 竹村 1位
55kg 鶴田 1位
84kg 安井 2位
60kg 小寺 2位
120kg 奥田 1位

2015年 JOC・NTC近畿ブロック大会

カデット 42kg 堀内 1位
ジュニア 50kg 岸本 2位
74kg 竹村 3位
63kg 富田 2位
120kg 奥田 1位

2015年 全国高等学校レスリング選抜大会近畿予選

団体戦 3位
個人戦 50kg 小泉 5位
74kg 竹村 6位
55kg 鶴田 3位
84kg 安井 4位
60kg 小寺 6位
120kg 奥田 5位

2015年 全国高等学校レスリング選抜大会

団体戦 対 飛龍 1回戦敗退

個人戦 120kg 奥田 3位

●卓球部

滋賀県春季高校総体
男子団体 ベスト8→近畿大会出場！

男子ダブルス 梶森・川嶋組 ベスト16→近畿大会出場！

滋賀県民体育大会

男子団体 ベスト8

●男子バスケットボール部

春季高校総体
1回戦 67-63 近江
2回戦 51-78 虎姫

秋季高校総体
1回戦 53-55 大津商業
新人大会
1回戦 57-40 彦根翔陽
2回戦 34-118 八幡工業

●女子バスケットボール部

春季高校総体
1回戦 89-20 幸福の科学学園 関西
3回戦 16-91 草津東

秋季高校総体
1回戦 0-20 信楽（棄権）
新人大会
2回戦 24-78 大津

●硬式テニス部

春季高校総体
【団体戦】
1回戦 1-2 伊吹 《1回戦敗退》

【シングルス予選】
持田 2回戦 3-6 水口東 《2回戦敗退》
吉澤 2回戦 3-6 立命館山 《2回戦敗退》
新海 2回戦 1-6 光泉 《2回戦敗退》
藤澤 2回戦 0-6 守山北 《2回戦敗退》
溝江、野口、中井、吉村、児玉、山添 《1回戦敗退》

木元、持田、藤澤、溝江 《1回戦敗退》
【ダブルス予選】
吉澤・中井ペア
2回戦 6-7 長浜北星 《2回戦敗退》
新海・児玉ペア
2回戦 0-6 腸野 《2回戦敗退》
溝江・吉村ペア 持田・藤澤ペア
山添・石原ペア 野口・高橋ペア
上平・川崎ペア 《1回戦敗退》

近畿大会滋賀県予選

【シングルス】
吉村 3-6 北大津
児玉 6-3 萩東
溝江 1-6 堅田
山添 1-6 近江
川崎 1-6 東大津
上平 3-6 石部
石原 (不戦勝) 石部

【ダブルス】

吉村・溝江 1-6 国際情報

児玉・山添 2-6 北大津

高橋・野口 1-6 立命館守山

石原・上平 1-6 石部

奥村・込山 6-7 長浜北星

川嶋・遠藤 1-6 立命館守山

秋季高校総体

【団体戦】 日野 4-1 滋賀学園

日野 0-5 立命館守山

【シングルス】

吉村 6-3 滋賀学園

6-7 立命館守山

児玉 6-3 彦根工業

6-3 水口東

0-6 光泉

高橋 6-3 彦根総合

1-6 堅田

山添 3-6 米原

野口 3-6 伊吹

上平 0-6 光泉

石原 0-6 萩東

奥村 3-6 八日市南

戦績

春季 1回戦

日野 1-3 滋賀学園

県体 参加せず

秋季

1回戦

日野 2-6 水口東

県 3部リーグ3部リーグ

前期 4勝2敗0分 勝ち点12

第2位で後期上位リーグへ

後期 5勝2敗0分 勝ち点15

第2位で2部リーグへ自動昇格

女子 部員 3年生2名、2年生0名、

1年生0名

平成27年度は、昨年度同様部員2名で

の活動となりました。練習もままならず

他校と合同チームを組むこともできない

状況でしたがが、サッカーに対する思いを

失うことなく春季大会に補助役員として

参加し、部活動を引退しました。

●野球部

【公式戦結果】

春季大会 2015.4.25

1回戦 対 八幡 3対6 ●

選手権大会 2015.7.13

1回戦 対 栗東 7対0 ○

2回戦 対 野洲 1対9 ●

秋季大会 2015.9.12

1回戦 対 堅田 2対3 ●

2016年度はより質の高い球を求めて、

結果にこだわって日々の活動を行ってい

きたいと思っています。

●ソフトテニス部女子

春季総体

個人戦 4組出場 1組が県大会に出場

団体戦 1回戦 日野 1-2 草津

県民体育大会

個人戦 3回戦敗退 1組

2回戦敗退 2組

団体戦 1回戦 日野 0-3 安曇川

秋季総体

個人戦 2回戦敗退 2組

1回戦敗退 2組

団体戦 1回戦 日野 0-2 河瀬

2回戦 日野 0-2 八幡商

●男子バレー部

春季高校総体

(6月4日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 守山

敗者復活戦 1-2 八日市

《1回戦敗退》

県民体育大会

(9月12日 守山高校体育館)

1回戦 0-2 安曇川 《1回戦敗退》

秋季高校総体

(10月29日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 濑田工業

日野 2-0 伊香

決勝トーナメント 0-2 堅田

新人大会 (2月7日 草津高校体育館)

0-2 濑田工業

●男子バレー部

春季高校総体

(6月4日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 守山

敗者復活戦 1-2 八日市

《1回戦敗退》

県民体育大会

(9月12日 守山高校体育館)

1回戦 0-2 安曇川 《1回戦敗退》

秋季高校総体

(10月29日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 濑田工業

日野 2-0 伊香

決勝トーナメント 0-2 堅田

新人大会 (2月7日 守山高校)

0-2 濑田工業

●女子バレー部

春季高校総体

(6月4日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 守山

敗者復活戦 1-2 八日市

《1回戦敗退》

県民体育大会

(9月12日 守山高校体育館)

1回戦 0-2 安曇川 《1回戦敗退》

秋季高校総体

(10月29日 サンビレッジ近江八幡)

予選グループ戦 1-2 濑田工業

日野 2-0 伊香

決勝トーナメント 0-2 堅田

新人大会 (2月7日 守山高校)

0-2 濑田工業

●放送部

<大会報告>

第62回 NHK杯全国高校放送コンテスト

滋賀大会

(6月4・5日 大津市生涯学習センターにて)

朗読部門で1年生3名、2年生1名、3年生3名参加

第35回 滋賀県高等学校総合文化祭

(10月29日 大津市生涯学習センターにて)

朗読部門で1年生5名、2年生1名参加

<その他の活動>

校内放送

・生徒会行事の音響、司会等の活動

<活動状況>

昨年度は、全国総文祭放送部門が東京で

行われたため、その運営に関わった。

4月から7月までは何度も実行委員会に

参加し、県内各校の放送部員との交流も

深まった。全国大会当日は、主に表彰の

セクションで力を発揮できた。

また、昨年度まで朝の時間におこなつ

てきた校内放送を、今年度はお昼休みに

行いたいと試行している。生徒会や各委員会からの連絡をしたり、音楽を流したりしていきたい。

●陸上競技部

春季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

夏季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

秋季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

冬季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

春季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

夏季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

秋季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

冬季

平成27年度は3年生6名2年2名1年

生4名での活動となり春季・県体・ユース・秋季の年4回の大会に参加しました。

100Mで準決勝進出はしましたが決勝進出は果たせませんでした。次年度は決勝進出できるよう、日頃の練習を充実させ活気ある活動にしていきたいと思つています。

春季



平成27年度卒業生 進路状況

進路区分	ビジネス	ヒューマン	マルチメディア	アカデミック	合計
進学	四年制大学	1	2	1	19
	短期大学	0	6	1	12
	専修・各種学校	6	5	9	34
	小計	7	13	11	65
就職	学校紹介	27	15	18	65
	自営・縁故・その他	1	0	1	0
	公務員	1	0	0	1
	小計	29	15	19	68
	町内	5	4	7	17
	県内	23	11	12	50
	県外	1	0	0	1
	事務	6	2	1	10
	販売・サービス	2	1	0	3
	生産労務	19	10	16	49
	その他	2	2	2	6
他		1	3	1	5
	合計	37	31	31	138

就職は引き続き好調
現在の本校の進路状況につきまして報告させていただきます。まず、この3月に卒業した生徒の就職の状況ですが、就職希望者は学校斡旋が65名、公務に就いたものが1名、縁故等の学校斡旋以外が2名の計68名で、全員が無事就職できました。2年続けて前年度を上回る求人をいただき特に製造業の生産労務にかかる仕事を希望する生徒には余裕のある就職試験となりました。

上回る求人をいただき特に製造業の生産労務にかかる仕事を希望する生徒には余裕のある就職試験となりました。

今年度の県内求人は、求人件数237件、求人件数が293件で、求人件数は前年度比の1.1倍、求人件数は1.05倍となり、多くの求人をいただきました。

本校の生徒の多くは出来る限り地元企業に就職したいと考えております。学校といたしましても、このような生徒の希望に即して地元企業の求人開拓を一層進めていきたいと考えておりますので、同窓会員の皆様のお力添えをどうかよろしくお願いいたします。

企業の求人開拓を一層進めていきたいと考えておりますので、同窓会員の皆様のお力添えをどうかよろしくお願いいたします。

高校の時代といわれていますが、正規雇用で就職し、早期離職がないようとするための取り組みが高校の進路指導に求められています。生徒たちが働く意味をしっかりとらえ、自らの将来を見据え、どういふ職業に就くのか、そのためにはどのような進路選択が必要なのかななどの自分の将来の生活をイメージさせる学習(キャリア教育)を高校の早い段階から行う必要があると考えています。

現在は雇用の多様化が進み転職の時代といわれていますが、正規雇用で就職し、早期離職がないようとするための取り組みが高校の進路指導に求められています。生徒たちが働く意味をしっかりとらえ、自らの将来を見据え、どういふ職業に就くのか、そのためにはどのような進路選択が必要なのかななどの自分の将来の生活をイメージさせる学習(キャリア教育)を高校の早い段階から行う必要があると考えています。

就職、進学、それぞれにおいてミスマッチのない進路選択を生徒自身ができるように、きめ細かな指導をしていきたいと考えておりますので、同窓会会員の皆様におかれましては本校生徒の進路実現に向けてこれまでと同様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

就職、進学、それぞれにおいてミスマッチのない進路選択を生徒自身ができるように、きめ細かな指導をしていきたいと考えておりますので、同窓会会員の皆様におかれましては本校生徒の進路実現に向けてこれまでと同様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

任期は平成29年3月までで、今改選の準備を進めています。新役員に立候補される方がございましたら、学校事務局までご報ください。自立候補を歓迎いたします。

進路指導課 主任 楠龜 博美

早い段階からのキャリア教育が必要

幸せなことに、ここ数年は右肩上がりで多くの求人をいただける状況が続いています。2012年の求人件数が93件であったことからすると今年度は約2.5倍の増加率になつております。

高校生にとつて求人件数が増えると「就職しやすくなる」「自分にあつた仕事に就きやすくなる」など良い面がみられます。ただ、ここ数年は雇用情勢の変化から、働くことについてしつかり意識づけがで

きている生徒がいる一方、高校3年生になつても漠然と「進学する」「就職する」とだけしか考えていない生徒もいます。

就職、進学、それぞれにおいてミスマッチのない進路選択を生徒自身ができるように、きめ細かな指導をしていきたいと考えておりますので、同窓会会員の皆様におかれましては本校生徒の進路実現に向けてこれまでと同様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

渓泉同窓会役員の紹介

編集後記

渓泉同窓会歴代会長一覧 (敬称略)

初代	1951～1955 (昭26～30)	*谷 雄治
2代	1956～1958 (昭31～33)	*高井 敏夫
3代	1959～1963 (昭34～38)	中川 良男
4代	1964～1965 (昭39～40)	*吉村 圭司
5代	1966～1968 (昭41～43)	*徳田 二郎
6代	1969～1974 (昭44～49)	*山口 達雄
7代	1975～2010 (昭50～平22)	住井 泰之
8代	2011～現在 (平23～)	門坂 剛

(*印は故人)

早い段階から進学への意識づけについて述べています。入試の形態も今まで以上に多様になり、その方向性を高め、柔軟で適切な対応が求められています。入試の形態も今まで以上に多様になり、その方向性を高め、柔軟で適切な対応が求められています。個々の生

校の早い段階から行う必要があると考えています。高校でも、高校低学年すなわち1年生の段階から働くことや学ぶことの意味や意義を深めていく学習や外部講師による進路講話、地域社会と関わる取り組みとしてボランティア体験学習などを行つております。

○朝ドラ「とと姉ちゃん」の「暮らしの手帖」のような高い理想からではありませんが、本紙も広告を載せていません。発行協力金は大切な財源です。ぜひよろしく。

会長	昭和42高C 京川 愛子	門坂 剛
副会長	昭和39高C 藤澤 政男	
顧問	昭和44高E 西田三枝子	
校長	吉澤 松美	
昭和125高	北村 誓	
昭和27高	橋本 芳邦	
昭和28高	住井 泰之	
昭和32高	岡 光利	
常任幹事	昭和38高D 満島 美代子	
	昭和41高B 岡 登志男	
	昭和44高A 飛川 文雄	
	昭和48高E 矢島 孝男	
	昭和48高F 森口 雄司	
	昭和49高A 津田 友男	
	昭和51高E 外池多津彦	
	昭和52高C 漢川 金栄	
	昭和52高E 市川 隆一	
	昭和53高D 小澤 靖	